



「感謝」する心

校長 有村 哲郎

24節気の2番目「これまで降っていた雪も次第に雨に変わり、雪や氷が解けていく」の『雨水(うすい)』に入りました。8日(日)は陵南地区でも積雪となり、まだまだ朝夕の冷え込みがある日が続いています。中学校では、学年末テストも終わり本年度の大きな学校行事は卒業式・修了式を残すこととなりました。公立高校を受験予定の3年生は、学力検査に向けて学習の追い込みに全力を注いでいることと思います。1・2年生の皆さんも新学年へ向け分からないところの復習などをし、準備をしておいてください。



ところで「感謝」を辞書で調べてみると、「ありがたいと思う気持ちを表すこと。また、その気持ち。」とありました。人は、生きていくために常に感謝する気持ちを持ち、生活することが大切だと鹿児島県出身で京セラ創業者の稲盛和夫氏の著書「六つの精進」の中で下記のように記しています。



生きていることに感謝する

人は自分一人では生きていけません。空気、水、食料、また家族や職場の人たち、さらには社会など、自分を取り巻くあらゆるものに支えられて生きているのです。

そう考えれば、自然に感謝の心が出てくるはずですが、不幸続きであったり、不健康であったりする場合は「感謝をしなさい」と言われても、無理かもしれません。それでも生きていることに對して感謝することが大切です。

感謝の心が生まれてくれば、自然と幸せが感じられるようになってきます。生かされていることに感謝し、幸せを感じる心によって、人生を豊かで潤いのあるものに変えていくことができるのです。

いたずらに不平不満を持って生きるのではなく、今あることに素直に感謝する。その感謝の心を「ありがとう」という言葉や笑顔で周囲の人たちに伝える。そのことが、自分だけでなく、周りの人たちの心も和ませ、幸せな気持ちにしてくれるのです。

本年度も、残り1か月となりました。感謝する心を持ち、心を込めて物事に当たるようにしていきたいものです。心を込めて行えば、自分の気持ちもやすらぎ、周りの人にも幸せを与えられると思います。学習や部活動に一生懸命取り組むことはもちろんのこと、挨拶や掃除、係活動を「心を込めて」行い、そして「ありがとう」の感謝の言葉が響き合う学校にしていきたいです。

3月の主な行事予定

| 日 | 曜 | 行事等 | 日 | 曜 | 行事等 |
|----|---|--------------------|----|---|---------|
| 3 | 火 | 全校集会 | 11 | 水 | 第44回卒業式 |
| 4 | 水 | ドリカムプランテスト(2年、～5日) | 17 | 火 | 学年集会 |
| | | 公立高校学力検査(3年)、～5日) | 18 | 水 | 生徒会専門部会 |
| 6 | 金 | クラスマッチ | 20 | 木 | ● 春分の日 |
| 10 | 火 | 卒業式予行・準備 | 24 | 火 | 生徒集会 |
| | | | 25 | 水 | 修了式・辞任式 |

「時を守り 場を清め 礼を正す」・「凡事徹底」を心がけよう

7時55分までに余裕をもって登校し、水曜日は朝活に参加しよう！ 登下校は最低1Km歩こう！

J2 モンテディオ山形「夢クラス」

山形県を拠点に活動するプロサッカークラブ・モンテディオ山形が霧島市でキャンプを行うタイミングに合わせ、今回「夢」をテーマにした特別授業を実施していただきました。



モンテディオ山形は、1984年に創部された山形日本電気サッカー同好会を前身とし、これまでにJ1への昇格経験もあるクラブです。今年でチーム名「モンテディオ山形」として30年目を迎えます。

クラブ名はイタリア語の「MONTE (山)」と「DIO (神)」を組み合わせた造語で「山の神」を意味し、拠点である山形県の霊峰・出羽三山(羽黒山・月山・湯殿山)と、頂点をめざすクラブの姿を表しているそうです。

28日(水)、3年生を対象に実施された特別授業は、岡本一真選手、川井歩選手の2名が来校し、選手とパスやドリブルリレー、4対4のミニゲームなどを行い、選手より生徒に向けて、サッカー選手になるまでのキャリアの発表や夢を追いかける生徒へのメッセージなどがあり、子どもたちにとって忘れられない貴重な経験となりました。



期待ふくらむ入学説明会

4月に入学を予定している小学6年生約60名を対象に、1月23日(金)に入学説明会を実施しました。

児童の皆さんはやや緊張した様子でしたが、授業参観では真剣に中学生の学習に向き合う姿を見つめ、続く学校概要の説明にも熱心に耳を傾けていました。その後の部活動見学では、実際の活動の様子に興味深そうに見学し、4月からの学校生活に期待を膨らませているようでした。

新入生の皆さんが安心して入学の日を迎えられるよう、今後も準備を進めてまいります。



受賞おめでとう

☆ 第2回浜田到頭彰きりしま短歌大会

学生の部 佳作 有村 智葉

学生の部 佳作 羽田 雫月

☆ 第7回県シングルスリーグ卓球大会

12パート 3位 山路 竜ノ介

お知らせ・お願い

- 傘の忘れ物が多いです。記名がないため、返却することが難しいです。呼びかけても持ち主が出てこないため、処分せざるを得ない状況です。
- 最近、自転車通学生が荷物を前かごに入れて通学する姿が見られます。荷物が重いとハンドル操作が不安定になります。学校指定の鞆は必ず荷台にしっかりと括り付け、前かごを軽くして安全に運転できるようにしてください。自分の身を守るために、反射タスキの着用にご協力ください。

一年の学びを確かめる

2月18日(水)から20日(金)の3日間で、今年度最後の定期テストを実施しました。

これから問題の振り返りを行い、分からなかったところは積極的に質問して、解ける問題を一つでも多く増やしていきましょう。

「できないことが、できるようになること」こそが勉強です。

「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」という言葉のとおり、分からないことをそのままにしておくのはもったいないことです。できるようになれば、何事も楽しく感じられます。学ぶことが楽しいと思えるようになることは、一つの才能でもあります。

分からないところは、そのままにせず、今年度中にしっかり解決しておきましょう。



学年・学級PTA

2月6日(金)に3年生、20日(金)に1・2年生を対象に、今年度最後の学年PTAを開催しました。

3年生の学年PTAでは、進路に関する説明や卒業式当日・式後の過ごし方などについて、お知らせを行いました。

また、1・2年生の学年PTAでは、3学期の生活の様子や春休みの過ごし方について説明を行いました。

今年度も、保護者の皆様には教育活動への深い御理解と温かい御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

入試シーズンに入る

1月20日(火)の生徒集会は、生徒会が企画した3年生入試激励会を開催しました。

生徒会が制作した激励の動画を鑑賞したあと、生徒会長より3年生へのメッセージ、3年生を代表して稲垣聡次郎さんの決意のことが述べられました。

1月は私立高校や高専の学力検査が行われました。受験する学科によっては、専願生だけで定員を超えている学科もあり、合格できない状況が、ここ数年出てきています。少しでも学習し、学力を高め、自分の夢を実現できるように努力していきましょう。

